

## 笑顔いっぱい 清里っ子

学校便り 第5号

もりやま まさのり  
文責 森山 資典

## 後期スタート、季節は実りの秋です。子どもたちの学びも豊かな実をつけはじめました。

おかげさまで本校の91名の子どもたちは、元気に10月8日(金)に今年度の前期終業式を終え、10月12日(火)に新型コロナウイルスの感染防止のためにリモートによる後期始業式を行い、後期の学びを始めました。早いもので今年度の半分の学習が終わり、その学びの実を豊かにつける時期となりました。リモートによる後期始業式

まだまだ、新型コロナウイルス感染症の終息は遠く感じられる中、熊本県では今年の10月は、30度を超える猛暑日何日もあり、真夏日が観測史上最も多い記録となりました。そのような厳しい環境の中ですが、本校では、子どもたちも先生方も一人ひとりが共に力を合わせ、それぞれの力を発揮して、清里小の実りの秋を迎えようとしています。どうかご家庭や地域で、子どもたちの成長に目を向けていただき、そのがんばりを褒めてください。そして、子どもたちが後期にさらなる成長を遂げることができるよう、かわらないご支援とご協力をお願いします。私たち職員全員も、チーム清里小として、全集中で指導していきます。



「みんなで協力 みんなで努力 みんなで優勝 つかみ取れ」  
すばらしい令和型運動会を行うことができました！！



## 6年生と運動会テーマ

5月に行う予定の本年度の運動会が、新型コロナウイルス感染防止のために延期となっていました。10月23日(土)実施することができました。昨年度は、感染拡大防止のために実施できなかったのですが、子どもたちと共に知恵を出し合い、協力して感染防止対策に取り組み、練習期間や準備、そして、当日の内容も「令和型運動会」として再構築した運動会を行いました。練習や準備では、マスクをつけたり、3密を回避したりして、短時間でも子どもたちが、自主性と達成感を持つことができるように、体育主任の戸上先生を中心に計画を立て、教頭先生はじめ全職員が協働して当日を迎えることができました。天候にも恵まれ、絶好のグラウンドコンディションの中、1年生と2年生にとっては初めての、6年生にとっては最後の小学校での運動会でした。子どもたちは一人ひとりが、自分の力をフルに発揮して協議したり、表現したりしてくれました。特に6年生は、自分たちの競技や「清里ソーラン2021」の表現などすばらしい力を見せてくれましたが、それ以上に清里小のリーダーとして、下級生を指導して、それぞれの団をまとめ、団結して競技に挑んでくれました。率先して活動する姿を見た下級生たちは、「6年生は、すごいなあ。私たちも6年生になったら、こんな6年生のように運動会を創り上げよう。」と思ったことでしょう。清里小学校の子どもたち



誠実な気持ちが伝わる選手宣誓

の力の伝統継承は、このように一つ一つの行事や取組によって創られて継承されるのだと私は思いました。そして、その力を育んでいるのは、やはりご家族の愛情と言動だと確信しました。写真のように運動会前日は、平日の金曜日だったにも関わらず、たくさんの保護者の方が、会場づくりに協力していただきました。また、感染防止対策や駐車場についてもルールをきちんと守っていただき、安全に運動会が実施できました。感謝いたします。今後とも本校の教育活動に対するご理解とご協力をお願いいたします。



清里ソーラン 2021



全集中で舞い踊れ



保護者による入退場門作り

### 3年生が荒尾干潟の生き物学習に出かけてきました。



荒尾干潟を歩き学ぶ3年生

10月15日(金)青空の下、3年生がラムサール条約で「世界の宝」となった荒尾干潟に出かけて、そこに生息する生き物の学習をしてきました。清里小では、毎年3年生が、身近であり、世界的に重要な荒尾干潟に行って生き物学習をすることで、干潟のおかげでたくさんの生き物が生息でき、地球環境にとっても大切なことと、

そして、私たちが生きるためにも大切なことを学びます。当日は、荒尾干潟水鳥・湿地センターにNHKが取材に来ていて、夕方の県内テレビニュースで見学の様子が放映されました。

### こんなに大きなサツマイモ！！



1年生が学級園で苗から育てたサツマイモを収穫しました。写真中央のサツマイモは、3.4kgもある大きなものでした。実りの秋、自然からの恵みをいただいて1年生は、大喜びでした。



1・2年生が、10月15日(金)に貸し切りバスと切符を買って電車に乗って、大牟田文化会館のプラネタリウムと大牟田動物園に見学旅行に行ってきました。アニメ動画によるオーロラの学習や、キリン等の実物の動物を見学して楽しい学習ができました。

### ひきつづき新型コロナウイルスの感染防止のための予防に努めましょう

新型コロナウイルス感染の第5波が治まってきましたが、まだ感染症の終息には至ってはいません。これから来る冬には、第6波も懸念されています。また、インフルエンザの流行も心配されます。ひきつづき感染防止のために、不要な外出を控え、手洗い、うがい等を励行してください。そして、免疫力を高めるためにも栄養、休養、睡眠を充分にとり健康管理に努めましょう。

また、風邪の症状や発熱、強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)の症状が見られるときは、必ず医療機関を受診してください。また、診断内容については、学校までご連絡ください。

だいじな命を自分で守ること、人(みんな・なかま)の命は、みんなで守ることを今一度、確かめ合いましょう。後期も、交通事故や水の事故等に遭わないように、そして、新型コロナウイルス感染症を克服できるように91名全員が過ごしてほしいと心から祈ります。